

物集高量 ヒツツシ 著述家。明治十一年四月二日東京生れ、昭和六十年十月二十五日没（八九—九五）。號桔水、桔水漂客、桔水生、矢崎まゆみ、覆面冠者等。國學者物集高見の長男。東京帝國大學文科大學國史學科卒。比叡山中學校教員。『大阪朝日新聞』記者等を経て、父と共に『廣文庫』、『群書索引』の編集出版に従事。この間幸田露伴の門に入る詩作、小説執筆。小説家大倉燻子、藤浪和子は實妹。

著書『散文美文辭彙』（長連恆共編、明治二十九年四月一日博文館）、

『ごわらび』（内題「早葎」物集桔水名、合著・幸田露伴選、明治二十九年四月二十日讀賣新聞出版社）、小説『罪の命』（物集桔水名、

明治四十年九月一日隆文館）、『教訓白河樂翁公』（明治四十二年一月十三日盛陽堂）、『徳川勤儉物語』（明治四十二年二月十八日精華

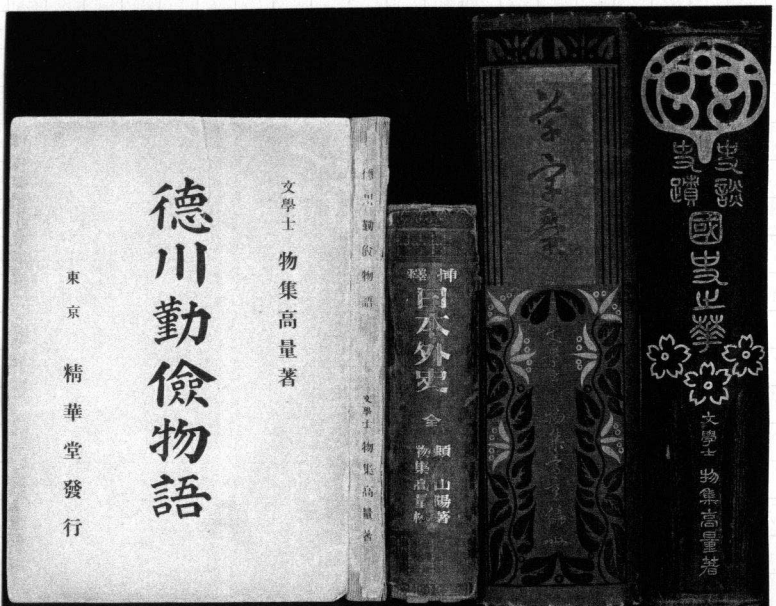
堂書店）、頼山陽著『日本外史』（校訂、明治四十四年六月十五日嵩山房）、『最新術語辭典』（徳谷豊之助・白黒横作・

村田勝太郎共著、明治四十四年十一月二十日文成社）、『聖代

四十五年史』全一冊（千葉幾次郎・大庄司清喜・富澤弘道共編、

大正元年十一月二十一日時事通信社）、『徳富蘆花の哲學』（現代

代思潮研究會名、大正二年七月二十日）（松堂書店）、物集高見選『新譯日本名歌選』（附録『日本名歌選



遷史」□（譯、大正五年一月二十八日高山房）、『草史彙（附錄文字  
と文章の研究）』□（編、大正五年五月二十一日帝國圖書普及會）、『史  
談蹟國史の華』□（大正六年四月十二日帝國圖書普及會）、『田園  
事』□（大正七年一月七日高山房）、『英雄の奇蹟的行動』□（大正十  
一年六月二日廣文庫刊行會）、『元龜天正時代の風雲兒』□（大正十一年  
七月十日愛國社出版部）、『田園雜記』□（大正十二年六月十五日瀨生  
書院）、『百歳は折り返し点』□（昭和五年四月二十日日本出版社）  
等。